

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	教育委員会生涯学習文化課		■担当係	社会教育係
■評価事業名称	社会教育推進(用具貸出)			
■評価事業コード	400300 - 055	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	02 社会教育の充実		
	■施策	02 いきいきとした地域社会をつくる社会教育の推進		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	用具等を無料で貸し出し、子供会や社会教育関係団体等の自然体験学習や文化事業の活性化をねらう。キャンプ用具、パネル、机、七宝焼の道具の貸し出し			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	社会教育推進(用具貸出)	市民		キャンプ用具14件、パネル34件、七宝焼の道具2件、机4件の貸し出し

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	5	1			
人件費	734	888	727	729	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	739	889	727	729	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	貸出物品種別数	11品	14品	22品	15品	
03	備品貸出件数	69件	77件	73件	54件	
04	1件当たりコスト	10,710円	11,545円	9,958円	13,500円	フルコスト÷備品貸出件数

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

05	1品目あたりコスト	67,182円	63,500円	33,045円	48,600円	フルコスト÷貸出物品種別数
----	-----------	---------	---------	---------	---------	---------------

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

子供会や交流センター等への物品の貸出により、子供会行事や文化祭等の活性化を図ることができている

問題点・課題等

物品が老朽化している。中には修繕が必要なものもある。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明